

2014 年度

法政大学大学院

# 理工学研究科募集要項

I. 一般入試・学内推薦入試要項

II. 一般推薦入試要項

III. 社会人特別入試要項

IV. 自己推薦入試要項

(システム工学専攻システム制御系のみ)

法政大学大学院

理工学研究科

# 内 容

## ◎入試要項

一般入試・学内推薦入試要項

## ◎入学試験出願書類

### 【 注意 】

このPDFデータは参考用です。出願の際には必ず入試要項冊子  
を入手し、冊子の添付様式を使用して出願してください（本デー  
タ末尾に提出書類様式データがありますが、プリントアウトして  
使用しないで下さい。）。

# 入 試 要 項

## I. 一般入試・学内推薦入試要項

### 1. 募集専攻および募集人員

	修士課程 (博士前期課程)	博士後期課程
専攻および 入学定員	機械工学専攻 50名	機械工学専攻 2名
	応用化学専攻 30名	応用化学専攻 3名
	電気電子工学専攻 50名	電気電子工学専攻 5名
	応用情報工学専攻 50名	応用情報工学専攻 4名
	システム工学専攻 75名	システム工学専攻 4名
	生命機能学専攻 40名	生命機能学専攻 4名

※上記は他の選抜方式を含めた理工学研究科全体の募集人員である。(その他の選抜方式については「入学制度について」のページ参照のこと。)

### 2. 入学試験日程

事前に出願資格審査が必要な場合があります。詳細は下記「4. 出願資格」「5. 出願資格審査」をよく読み出願してください。

	第1回	第2回
課程	修士・博士後期課程	
願書受付	2013年 6月 3日(月) ～6月17日(月)	2014年 1月 20日(月) ～2月 3日(月)
試験日	○筆記試験 2013年 7月 7日(日) 専門科目 9:30～12:30 外国語 13:30～15:30	○筆記試験 2014年 2月18日(火) 専門科目 9:30～12:30 外国語 13:30～15:30
	○口述試験 2013年 7月21日(日) (修士) 10:00～ (博士) 修士課程終了後	○口述試験 2014年 2月21日(金) (修士) 10:00～ (博士) 修士課程終了後
合格発表	2013年 7月26日(金) 10:00～ 場所: 大学院担当窓口	2014年 2月26日(水) 10:00～ 場所: 大学院担当窓口
入学手続	2014年 3月 3日(月)～3月10日(月)	2014年 3月 3日(月)～3月10日(月)

- (注) 1. 学内者を対象とする「学内推薦入試」志望者は上記日程に先立ち「学内推薦入学試験受験希望者登録」が必要となる。詳細手続き日程等は学内に事前に掲示するので必ず確認すること。
2. 「学内推薦入試」の第2回は博士後期課程志望者のみ対象となるので注意すること。
3. 受験者は全員筆記試験と口述試験の両方を受験すること(学内推薦受験許可者は口述試験のみ)。
4. 専攻によっては専門科目で電卓を使用可とすることがあるので、筆記試験日には携帯すること。
5. 博士後期課程では外国語の辞書を参照可とすることがあるので、筆記試験日には携帯すること。
6. 合格者への入学手続書類発送予定
- ・第1回目合格者 — 2014年2月中～下旬発送予定
  - ・第2回目合格者 — 2014年2月26日(水) 発送予定

3. 筆記試験の試験科目

(1) 修士課程

専攻	領域・系	専門科目 (試験時間 9:30~12:30)	外国語 (試験時間 13:30~15:30)	備考
機械工学		①必修科目：機械工学基礎（数学を含む） ②下記の6分野の中から2分野を選択して解答すること。  材料力学, 材料物性, 機械要素, 流体工学, 熱工学, 機械力学・制御工学	英語	
応用化学		下記の5科目の中から3科目を選択し, 解答すること。  物理化学, 有機化学, 無機化学, 化学工学, 環境化学	英語	
電気電子工学		下記の11科目の中から3科目を選択し, 解答すること。  電磁気学, 電気回路, 情報システム, 電磁エネルギー工学, 電子物性工学, 集積回路工学, 半導体デバイス工学, 電磁波工学, 電気電子材料工学, 光伝送デバイス工学, 制御工学	英語	
応用情報工学		下記の11科目の中から, 3科目を選択し解答すること。  計算機アーキテクチャ, アルゴリズム, 形式言語とオートマトン, ネットワークとセキュリティ, 基礎電気回路, 信号処理, 情報理論, 分散システム理論, センシング, 脳情報処理, プログラミング	英語	
システム工学	システム制御系	システム工学専攻システム制御系の教員を指導教員として受験する者は, ①必修科目：システム制御基礎（数学） ②下記の8科目の中から, 2科目を選択し解答すること。 制御工学, センシング工学, 論理システム工学, 数理科学, 計算機プログラミング, 電気回路, 電磁波科学, 計測科学	英語	
	経営系	システム工学専攻経営系の教員を指導教員として受験する者は, 以下の7科目より3科目選択して解答すること。  数理科学, 情報処理, 確率・統計, オペレーションズ・リサーチ, 金融工学, 計量経済学, 人間情報工学		
生命機能学	生命機能学領域	①必修科目：基礎生命科学 ②下記の4科目の中から2科目を選択し, 解答すること。 ゲノム科学, 蛋白質科学, 細胞生物学, 生命システム科学	英語	
	植物医科学領域	①必修科目：植物医科学 ②下記の4科目の中から2科目を選択し, 解答すること。 植物病理学, 害虫学, 植物工学, 植物病原学		

(2) 博士後期課程

専攻	領域・系	専門科目 (試験時間 9:30~12:30)	外国語 (試験時間 13:30~15:30)	備考
機械工学		機械工学の専門分野に関する与えられた課題に対する小論文を解答すること。	英語	
応用化学		応用化学の専門分野に関する与えられた課題に対する小論文を解答すること。	英語	
電気電子工学		専門分野に関する与えられた課題の小論文を解答すること。	英語	
応用情報工学		専門分野に関する与えられた課題の小論文を解答すること。	英語	
システム工学	システム制御系	システム工学専攻システム制御系の教員を指導教員として受験する者は、専門に関する与えられた課題の小論文を解答すること。	英語	
	経営系	システム工学専攻経営系の教員を指導教員として受験する者は、専門に関する与えられた課題の小論文を解答すること。		
生命機能学	生命機能学領域	専門に関する与えられた課題の小論文を解答すること。	英語	
	植物医科学領域	専門に関する与えられた課題の小論文を解答すること。		

#### 4. 出願資格

##### 修士課程（博士前期課程）

以下のいずれかに該当する者

- ①大学を卒業した者および2014年3月末までに大学卒業見込みの者
- ②大学評価・学位授与機構により学士の学位を授与された者および2014年3月末までに学士の学位を授与される見込みの者
- ③外国において、学校教育における16年の課程を修了した者および2014年3月末までに修了見込みの者
- ④外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者および2014年3月末までに修了見込みの者
- ⑤文部科学大臣の指定した者  
※専修学校の専門課程で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了する場合は2014年3月末までに修了見込みも含む。
- ⑥大学に3年以上在学した者、又は外国において学校教育における15年の課程を修了した者で、本大学院において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- ⑦本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者
- ⑧その他本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者  
(注) ②～⑥, ⑧により受験しようとするものは、出願期間前に学務課大学院担当へ問い合わせ、受験資格を確認すること。(042-387-6039・6036・6035)

##### 博士後期課程

以下のいずれかに該当する者

- ①修士の学位を有する者および2014年3月までに修士の学位を授与される見込みの者
- ②外国における大学院において、修士に相当する学位を得た者および2014年3月末までに修士に相当する学位を得る見込みの者
- ③外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士に相当する学位を得た者および2014年3月末までに修士に相当する学位を得る見込みの者
- ④文部科学大臣の指定した者
- ⑤本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者
- ⑥その他本大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者  
(注) ⑥により受験しようとするものは、出願期間前に学務課大学院担当へ問い合わせ、受験資格を確認すること。(042-387-6039・6036・6035)

#### 5. 出願資格審査

入学資格審査（修士課程の⑦, 博士後期課程の⑤）により受験しようとする者は、出願前に以下の書類を提出期日に提出し資格の認定を受ける必要がある。この資格で受験を考えている者は、希望する研究指導教員の承諾を得たうえで、事前に学務課大学院担当（042-387-6039・6036・6035）へ問い合わせ、提出書類を入手すること。

##### ◎提出書類

- |                        |                           |
|------------------------|---------------------------|
| ①出願資格認定審査調書（本学大学院指定用紙） | ②学術活動・実務経験報告書（同上）         |
| ③研究業績（同上）（博士後期課程のみ）    | ④成績証明書および卒業証明書            |
| ⑤身元保証書（外国人留学生のみ）       | ⑥返信用封筒（定形封筒、宛名明記、80円切手貼付） |

- ◎提出期日 第1回募集 2013年5月7日（火）～5月14日（火）  
第2回募集 2013年11月25日（月）～12月4日（水）

- ◎提出方法 封筒の表に「出願資格認定書類在中」と朱書きし、提出書類を下記住所へ「簡易書留」で郵送すること（締切日必着）。  
〒184-8584 東京都小金井市梶野町3-7-2 法政大学小金井事務部学務課大学院担当

◎審査結果の通知 第1回募集 2013年 5月28日(火) 発送予定  
 第2回募集 2013年12月17日(火) //

6. 出願手続

◎提出書類

修士課程 (博士前期課程)	博士後期課程
①入学志願者綴り(3ヶ月以内に撮影した写真を貼付)のCとD *該当する事項を○で囲み, 必要事項を記入すること *受験票を送付するための, 送付先を明記すること *「志望専攻」は, 機械工学, 応用化学, 電気電子工学, 応用情報工学, システム工学(システム制御系), システム工学(経営系), 生命機能学(生命機能学領域), 生命機能学(植物医科学領域)のいずれかを記入すること	①入学志願者綴り(3ヶ月以内に撮影した写真を貼付)のCとD *該当する事項を○で囲み, 必要事項を記入すること *受験票を送付するための, 送付先を明記すること *「志望専攻」は, 機械工学, 応用化学, 電気電子工学, 応用情報工学, システム工学(システム制御系), システム工学(経営系), 生命機能学(生命機能学領域), 生命機能学(植物医科学領域)のいずれかを記入すること
②成績証明書および卒業(見込)証明書(厳封無用) *「成績・卒業(見込)証明書」1通でも可 *法政大学出身者は, 「成績・卒業(見込)証明書」1通を提出すること *出願前3ヶ月以内に発行されたもので, 学部3年次までの成績が記載されたもの	②成績証明書および修了(見込)証明書(厳封無用) *「成績・修了(見込)証明書」1通でも可 *法政大学大学院出身者は, 「成績・卒業(見込)証明書」1通を提出すること *出願前3ヶ月以内に発行されたもので, 修士1年次までの成績が記載されたもの
③面接カード(本大学院指定用紙) *入学後の希望指導教員は専任教員に限る	③面接カード(本大学院指定用紙) *入学後の希望指導教員は専任教員に限る
④在留資格記載の外国人登録原票記載事項証明書または住民票(日本に居住する外国籍者のみ)	④在留資格記載の外国人登録原票記載事項証明書または住民票(日本に居住する外国籍者のみ)
⑤出願資格認定書の写し (出願資格審査により受験を許可された者のみ)	⑤修士論文または研究論文 (2,000字以内の要旨も添付すること)
⑥宛名シール	⑥出願資格認定書の写し (出願資格審査により受験を許可された者のみ)
	⑦宛名シール

※記入箇所については, 黒または青のボールペンまたはペンを使用し, 自筆で記入すること。

※提出書類は, 必ず希望指導教員に受験する旨の了解を得てから提出すること。

◎入学検定料 35,000円

◎出願方法

(1) 入学志願票綴りに必要事項を記入し銀行で検定料を納入すること。

(2) 提出書類を, 以下①または②いずれかの方法で提出。

①学務課大学院担当窓口に提出

受付時間 月～金曜 9:30～11:30, 12:30～16:00

土曜 9:30～12:00

②郵送

封筒の表に「大学院入学願書」と朱書し, 「簡易書留」で郵送すること。

(締切日16:00必着)

(3) 提出書類を大学院担当で確認した後, 願書受付処理をし, 受験票を返送する。

◎出願先 〒184-8584 東京都小金井市梶野町3-7-2 法政大学小金井事務部学務課大学院担当



## 7. 試験会場・合格発表場所

- ◎試験会場 法政大学小金井キャンパス (JR東小金井駅下車 徒歩約13分)  
東京都小金井市梶野町3-7-2
- ◎合格発表場所 小金井事務部学務課大学院担当窓口 合格発表日の10:00~(予定)  
合格者には合格通知を郵送する。

## 8. 一般注意事項

- ◎受理した出願書類・検定料は返還しない。
- ◎受験者は、試験開始20分前までに必ず試験会場に入室すること。
- ◎受験者が遅刻した場合、試験開始30分以後の入室は認めない。
- ◎受験会場での携帯電話・PHSの使用は認めない。
- ◎電話での可否の問い合わせには応じない。

## 9. 入学手続

- ◎合格者への入学手続書類の発送時期
  - 第1回合格者 — 2014年2月中~下旬発送予定
  - 第2回合格者 — 2014年2月26日(水) 発送予定
- \*入試出願時以降、上記の発送時期までに住所を変更した場合は必ず学務課大学院担当窓口へ届けること。
- ◎入学手続に用意するもの
  - ①入学時の納入金
  - ②住民票(外国籍者は不要) 1通
  - ③写真(3か月以内に撮影したもの・縦3cm×横3cm) 2枚
  - ④卒業・修了証明書(卒業見込・修了見込で受験した者のみ) 1通
  - ⑤成績証明書(卒業見込・修了見込で受験した者のみ) 1通
  - ⑥外国人登録原票記載事項証明書または住民票(外国籍者のみ) 1通
- ※法政大学卒業見込及び法政大学大学院修了見込者は上記④、⑤は不要。

## 10. その他

- ・ 入学試験過去問題集を学務課大学院担当で、無料配布しています。
- ・ 法政大学学内志望者が各専攻の内容、及び授業科目と担当教員の専門領域等について知りたい場合は大学院窓口にある「大学院 理工学・工学研究科要項」にて確認してください。
- ・ 法政大学学外志望者が志望専攻の内容、及び授業科目と担当教員の専門領域等について知りたい場合は学務課大学院担当に申し出てください。
- ・ 以下の事項についてはこの章末尾の〈参考事項〉の欄をご覧ください。  
—— 「学費」, 「入学手続後の学費等の返還について」,  
「在学年限」, 「奨学金」, 「大学院特別学生」 ——

### 11. 入学の辞退について

「一般入試」で合格した方が、進路変更により入学辞退をする場合は、下記のとおり連絡してください。

1. 希望した大学院指導予定教員に、入学を辞退する旨を連絡してください。
2. 「入学辞退届」を大学院窓口へ提出してください。

◎入学手続前に辞退する場合

→「入学辞退届」はA4サイズで書式自由です。

- ①宛先は理工学研究科の研究科長宛にしてください。
- ②提出年月日を記載し、署名と捺印してください。

## 〈 参考事項 〉

### 1. 学費

学費は下記のとおりである。春学期（4月末）・秋学期（9月末）の2回に分けて納入することになる。ただし、1年次（初年度）の春学期分は、入学手続き時に納入することになる。

学費一覧（2014年度予定）

（単位：円）

		修士課程	博士後期課程
入学金	自校	—	—
	他校	140,000	140,000
授業料（年額）		750,000	600,000
教育充実費（年額）		100,000	100,000
実験実習費（年額）		80,000 (生命機能学専攻植物医科学領域以外)	80,000 (生命機能学専攻植物医科学領域以外)
		140,000 (生命機能学専攻植物医科学領域のみ)	140,000 (生命機能学専攻植物医科学領域のみ)

		修士課程	博士後期課程
入学手続き時の 納入金	自校	465,000 (生命機能学専攻植物医科学領域以外)	390,000 (生命機能学専攻植物医科学領域以外)
		495,000 (生命機能学専攻植物医科学領域のみ)	420,000 (生命機能学専攻植物医科学領域のみ)
	他校	605,000 (生命機能学専攻植物医科学領域以外)	530,000 (生命機能学専攻植物医科学領域以外)
		635,000 (生命機能学専攻植物医科学領域のみ)	560,000 (生命機能学専攻植物医科学領域のみ)

注（1）上表は、修士・博士後期課程用

（2）自校とは、本学の学部卒業者または大学院修了者を指し、他校とはその他の者を指す。また、教育充実費及び実験実習費は2年次以後も必要。

（3）一旦納入した入学金はいかなる理由があっても返還しない。

（4）上記金額は2014年度予定のものであり、変更となる可能性もある。

### 2. 入学手続き後の学費等の返還について

本大学院への入学手続きを完了した後に（入学時納入金を全額納入した後に）、やむを得ない理由により入学の辞退を希望し、2014年3月31日（月）までに本大学院が定める手続きにより届け出をした者には、入学金を除く学費その他の納入金を返還する。詳細は、合格者に送付される「入学手続き書類」を参照すること。

### 3. 在学年限

#### ◎修士課程（博士前期課程）

修業年限は2か年とし、4か年を超えることはできない。ただし、優れた業績を上げた者については1年以上で足りるものとする。

#### ◎博士後期課程

修業年限は3か年とし、6か年を超えることはできない。ただし、優れた業績を上げた者で修士課程（博士前期課程）に2年以上在学した者については1年以上で足りるものとする。また、修士課程（博士前期課程）を1年で修了した者は、2年以上在学しなくてはならない。

#### 4. 奨学金について (2012 年度参考)

##### ①日本学生支援機構大学院奨学金

毎年その年度の枠内で選考の上, 採用している。

貸与月額 第一種(無利子) 修士課程 50,000 円・88,000 円の中から選択  
博士後期課程 80,000 円・122,000 円の中から選択

上記無利子の奨学金の他に有利子の奨学金もある。

②法政大学大学院奨学金・・・・・・・・採用数は若干名, 給付額は年額 20 万円。

③法政大学 100 周年記念特別奨学金・・・・採用数は若干名, 給付額は年額 45 万円。

詳細は学生生活課に確認のこと。

#### 5. 大学院特別学生

本大学院には, 学位の取得を目的としない特別学生の制度がある。その種別と位置付けは次のとおりである。

- ①研究員 : 現役の研究者もしくは, それに準ずる者で, 大学・研究所その他の機関から特定の主題を持って研修を委託された者
- ②研究生 : 修士の学位を有する者で, 本大学院専任教員の研究指導を受けることを目的とする者
- ③委託研修生 : 公共団体または, その他の機関より本大学院に特定の授業科目について修学を委託された者
- ④科目等履修生 : 大学院の入学資格を有し, 本大学院授業科目を履修し単位修得を目的とする者
- ⑤研修生 : 大学院の入学資格を有し, 特定の主題をもって本大学院専任教員の研究指導を受けることを目的とする者

※上記特別学生制度については, 小金井事務部学務課大学院担当に問い合わせること。

(一般・学内推薦・一般推薦・社会人・自己推薦用)

受験番号	
------	--

写真貼付欄
1.上半身脱帽、最近3ヶ月以内に撮影のもの
2.スナップ写真不可
3.写真裏面に志望専攻・課程、氏名を記入のこと
4.写真のサイズ (4cm×3.5cm)

法政大学大学院入学試験面接カード

志願専攻	理工学研究科			専攻	課程	
ふりがな		男・女	最終学歴 *見込含	国立	大学	年 月
氏名				公立	大学院	入学・編入学・転入学
生年月日 (西暦)	年 月 日生			私立	学部	学科
				研究科	専攻	卒業見込・卒業 修了見込・修了
ゼミ担当教員又は 指導教員名						
卒業・修士論文名						
入学後の 指導希望教員名						
入学後の 研究 テーマ						
将来の希望						
現在の職業						
備考	1. 「入学後の希望指導教員」は専任教員に限る。 2. 必ず指導希望教員の了解を得ておくこと。					

※このカードは口述試験のための資料として使用します。